

第 6632 号	 リーダスクラブ	1994年1月6日創刊・毎日発行
		リーダスクラブFAXニュース (2021年)令和3年 3月 3日 水曜日
発行所	三輪厚二税理士事務所 / 顧問料不要の三輪会計事務所 (編集・発行: 税理士 三輪厚二) 大阪市中央区備後町 2-4-6 TEL: 06-6209-7191 WEB: https://www.zeirishi-miwa.co.jp	

♠ 令和元年分の国外財産調書の提出状況

Q : 令和元年の国外財産調書の提出状況が公表されたとか。どのようになっていましたか？

A : 次のようになっていました。

【解説】

さきごろ、国税庁より「令和元年分の国外財産調書の提出状況について」が公表されました。

主な内容は、次のとおりです。

①総提出件数

総提出件数は10,652件で最も多かったのが東京局で6,771件(63.6%)、次いで大阪局の1,582件(14.9%)、名古屋局の774件(7.3%)、その他の1,525件(14.3%)でした。

②総財産額

総財産額は4兆2,554億円で東京局が最も多く3兆953億円(72.7%)、次いで大阪局の6,013億円(14.1%)、名古屋局の2,193億円(5.2%)、その他3,394億円(8.0%)となっています。

③財産の種類別総額

財産を種類別に見ると、有価証券が一番多く2兆4,232億円(56.9%)、預貯金5,948億円(14.0%)、建物4,510億円(10.6%)、貸付金1,957億円(4.6%)、土地1,536億円(3.6%)、その他4,375億円(10.3%)となっています。

国外財産調書制度とは、12月31日に5,000万円を超える国外財産を有する居住者は、その年の翌年の3月15日までに、その国外財産の種類等を記載した国外財産調書を、税務署長に提出しなければならないとする制度です。

【三輪厚二税理士事務所(大阪市中央区)】

